



London College of Education
Graduate School

Institute of International Education in London

ロンドン留学



英国の小・中・高校で教えながら研究する

日本語教育・教師研究員制度 [リサーチ・インターン]

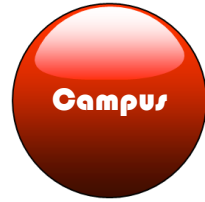
第10期（2010年1月開講）

&

第11期（2010年4月開講）

学生募集中！

英国国際教育研究所



英国国際教育研究所の英国本部キャンパス Charlton House は、当時の国王ジェームス1世の長男 Prince of Walesを始め、王族のtutorを務めた Sir Adam Newton (Dean of Durham) の邸宅として1607年に建立されました。英国に現存する数少ないJacobean朝時代の伝統的遺産として、建物および内部の装飾は当時のものが大切に保存されています。また、ルネッサンスに影響を受けた英国の建造物としても注目されています。



英国国際教育研究所 (Institute of International Education in London=IIEL) は、英国ロンドンに本部を置く国際教育研究機関です。国際教育という視点から、教育本来の位置づけとその可能性について、研究および教育実践活動を展開しています。

研究所は、英国の教育制度に組み込まれた国家統一試験である義務教育修了試験 (GCSE) および大学入学資格試験 (GCE-A/AS) を実施する国の公的試験センター (National Examination Centre) です。

また、日本語学、言語学、日本語教育、言語教育等を研究対象とする「日本語教育協議会 (The Council of Japanese Language Teaching=CJLT)」および日英の教育制度や教育問題、さらには文化研究をその主たる研究対象とする「日英の教育と文化に関する研究協議会 (The Council of Anglo-Japanese Education and Culture=CAJEC)」といった両学会の本部として、総会ならびに研究発表大会の開催、研究紀要や会報の刊行等の活動を行なっています。

さらに、英国国際教育研究所・ロンドン教育大学院大学 (London College of Education, Graduate School=LCE-GS) の大学院日本語教育学研究科は、大学院修士号 (MA) および大学院 Postgraduate Diploma/Certificate をそれぞれ授与する大学院大学 (Graduate School) として機能しています。

加えて、研究所附属の外国語教育機関である London Language Centre (LLC) では、英国政府国際文化交流機関ブリティッシュ・カウンシル認定の英語教育とともに、外国語としての日本語教育に取り組んでいます。

日本語教育・教師研究員制度 【リサーチ・インターン】



日本語教育における教授法や学習過程における言語習得等について、実際に教えながらその研究テーマについて調査・研究を行うためのプログラムです。すでにPostgraduate CertificateやPostgraduate Diploma、あるいは MA (Master of Arts) を取得し、さらに英国・ロンドンにて教育実践の経験を積もうと考えている方や現場における調査研究を望む方に適しています。また、大学等で日本語教育を専攻し、実践の経験不足を感じている方にも適しています。さらに、すでに日本語教師として活躍している方で、キャリア・アップを望む方にも有益です。

■コース

RI 第10期 (2010.01.21 開講)
RI 第11期 (2010.04.22 開講)

Course Code
[RI 201010]
[RI 201011]

* 同期間の開講英語講座: 日本語教師のための英語 (EJLT)



日本語教育・教師研究員制度
【リサーチ・インターン】



コース内容

英国の小・中・高校生を対象とした日本語の授業と日本語教授法に関する研究ゼミによって構成される。研究の成果はプレゼンテーション（口頭発表）と論文（実践報告）とによってまとめる。





研究成果発表会

■研究ゼミ

指導教官の指導のもとに、研究計画の立案、授業や研究のアプローチやプロセスの検証を行う。

■実践

英国の小・中・高校生を対象として日本語を教える。

■研究成果発表会

研究の中間報告を口頭で発表し、助言及び講評を得る。

■研究論文(実践報告)の完成

臨床研究の成果を論文あるいは実践報告の形で文章化する。



出願要領 入学手続



- 受講期間 (予定)** RI 第10期 [RI201010]: 2010年1月21日(木) - 4月1日(木)
RI 第11期 [RI201011]: 2010年4月22日(木) - 7月8日(木)
- 定員** 各チーム8名程度
- 学費** 授業の担当回数により異なる。

- キャンパス** 英国国際教育研究所 英国本部
Institute of International Education in London
ならびに
ロンドン市内・近郊のPUBLIC SCHOOL(名門私立小・中・高校)

- 出願資格・入学資格** 下記のいずれかの条件を満たすものに限る。
- 英国国際教育研究所のPostgraduate Certificate、Postgraduate Diploma、あるいはMA (Master of Arts) のいずれかを取得しているか、取得見込みの者。
 - 大学やそれに準ずる機関において日本語教育学を履修した者か、日本語教育能力検定試験に合格している者。
 - 日本語教師として、すでに1年以上の日本語教授経験を有する者。
 - その他、上記の項目と同等の学力や経験を有すると見なすことができる者。



- 出願方法**
- 提出書類
 - 願書(定型)
 - 上記資格を証明する書類
 - 研究計画書
 - 誓約書(要、保証人1名)(定型)
 - 証明写真2葉(最近3ヵ月以内)
 注) 定型書類①③は下記のホームページからダウンロードできます。
 - http://www.iiel.org.uk/form/research_intern2_form.pdf
 - http://www.iiel.org.uk/form/research_intern2_plan.pdf

- 2) 出願締切
RI 第10期 [RI201010]: 2009年10月30日(金)
RI 第11期 [RI201011]: 2010年 2月26日(金)

*ただし、定員になり次第締め切る。

- 3) 書類郵送先
〒112-0005 東京都文京区水道2-13-2前田ビル2階
ICJ国際教育インフォメーションセンター・ジャパン内
英国国際教育研究所日本事務局

日本語教育・教師研究員制度 【リサーチ・インターン】



教育課程一覧（英国国際教育研究所はRI以外にも下記の教育課程を開講しています）

いずれの課程も大学院レベルとして設定され、世界の日本語教育の充実と発展に寄与するものである。大学等の高等教育機関をはじめとしたあらゆる教育機関における日本語教育の教員としての教授能力の養成や研究者としての研究能力の養成が目的である。徹底した教育実習が特長であり、教育現場における実践力が養成される。20歳以上であればだれでも出願することができる。

■ポストグラデュエート・サーティフィケート（サーティフィケート）

Postgraduate Certificate [PGC-JLT]

世界仕様スタンダード日本語教師資格。

- PGC-JLT 01 [C] 週2日/3カ月＝ゆっくり、しっかり学ぶ日本語教育の理論と実践。
- PGC-JLT 02 [WE] 週1日（土曜）/6カ月＝仕事や他の学習との両立が可能。
- PGC-JLT 03 [S] 週5日/夏期4週間＝夏期集中、一気に履修。
- PGC-JLT 04 [CC] 通信/4カ月～最大2年＝マイペースで、どこでも、いつでも。
- PGC-JLT 05 [SSS] 通信＋通学4カ月＝職業経験や趣味・特技を活かして。

■ポストグラデュエート・ディプロマ（ディプロマ）

Postgraduate Diploma [PGD-JLT]

日本語教授法の世界最高レベル日本語教師資格。

- PGD-JLT 01 [D] フル・タイム/10カ月＝大学教員志望にも応える理論と実践。
- PGD-JLT 02 [RI-US] フル・タイム/6カ月＝大学等における日本語教育学既履修者対象。

■マスター・オヴ・アーツ（エムエイ）

Master of Arts [MA]

臨床的アプローチによる日本語教育研究に関する修士号。

- MA [MA] フル・タイム/1年＝ディプロマ取得者のための研究者養成。

■ポストグラデュエート・ディプロマ&マスター・オヴ・アーツ（ディプロ・エムエイ）

Postgraduate Diploma & Master of Arts [PG-DMA]

ディプロマと修士号の両方を取得する2年課程。

- PG-DMA [DMA] フル・タイム/2年＝世界をリードする日本語教育専門家養成。

*上記の教育課程のほかにも、単科ゼミ等の特別セミナーが開講される。

推薦します！

【ADVISERS 顧問】

伊藤克敏

神奈川大学・大学院名誉教授、日本児童英語教育学会JASTEC元会長・現顧問

池下幹彦

姫路獨協大学教授

奥田邦男

広島大学名誉教授、元国立大学日本語教育研究協議会代表理事

奥田久子

広島修道大学名誉教授

加藤清

元CBCアナウンス部部长

栗山昌子

福岡女学院大学・大学院元教授、現大学院非常勤講師

黒井健

絵本画家

坂本ひとみ

東洋学園大学教授

富田祐一

大東文化大学教授、元「NHK基礎英語1」講師

浪本勝年

立正大学教授、日本教師教育学会理事

毛利嘉孝

東京芸術大学助教授

若林茂則

中央大学教授、日本第二言語習得学会J-SLA事務局長

渡邊春美

高知大学教授

ANNIE HUGHES

英国ヨーク大学Department of Educational Studies, CELT, Assistant Director

(敬称略・五十音順)



Institute of International Education in London

英国国際教育研究所

日本事務局

ICJ 国際教育インフォメーションセンター・ジャパン

Tel 03-5940-0506 Fax 03-5940-0507

E-mail info@edu-icj.com

www.iiel.org.uk